

事業名	国民体育大会選手派遣費			調査番号	104
細事業名	国体選手派遣費等補助金	財務コード	164103		
担当部課室	教育委員会	スポーツ健康 課	競技スポーツ	担当 (内線)	8432

I 事業の概要

実施期間	始期 S62 年度 ~ 終期 年度		
実施主体	補助((公財)山梨県スポーツ協会)		
目的	だれ(何)を対象に	その対象をどのような状態にして	結果、何に結びつけるのか
	○国民体育大会へ参加する監督・選手	経済的負担をなくし、出場しやすい環境にする	競技に専念できる 競技成績の向上
内容	○補助先：各競技団体 ○補助対象：国民体育大会実施要項に定められている監督・選手のエントリー数 ○補助内容：旅費(甲府駅から各競技会場までの往復交通費) 宿泊料、昼食費(国民体育大会宿泊要項で定められている1泊2食付宿泊料金、昼食弁当代) ○補助率：10/10		

II 事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

区分	指標	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31(R1)年度	R2年度	
活動指標	参加人数	目標	1,255	1,245	1,244	1,257	1,268	1,269	1,285
		実績(見込)	1,065	1,067	1,121	1,064	1,098	1,269	
		達成率	84.9	85.7	90.1	84.6	86.6	100.0	
		達成区分	b	b	b	b	b	b	
成果指標		目標							
		実績(見込)							
		達成率							
		達成区分							
決算(予算) 単位: 千円		65,832	43,490	45,855	57,355	55,941	81,680	125,052	

III 事業の評価(平成30年度の業績評価)

活動指標	b	評価	この事業により、各競技団体の選手・監督が各大会に出場しやすい環境が整えられ、参加者数は活動指標の目標に対して86.6%達成しており、意図した成果を上げている。
成果指標	b		国体に参加する監督、選手の経済的負担をなくすことで、競技に専念できる環境の整備に結びついている。

・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。
 ・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

IV 見直しの必要性(令和2年度に向けた改善等の考え方)

県関与の必要性	判定	<input checked="" type="checkbox"/> 必要性が高い	<input type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる	<input type="checkbox"/> 必要性が低い
	説明	<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている <input type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 <input checked="" type="checkbox"/> その他(次の通り。)		
有効性(成果向上)	判定	<input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能	<input type="checkbox"/> 成果向上が可能	<input checked="" type="checkbox"/> 成果向上はあまり望めない
	説明	本事業は、国体出場者の派遣費を負担するものであり、成果向上の余地はない。		
見直しの余地	判定	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある	<input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がない
	説明	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある <input type="checkbox"/> その他 ()		
その他	説明			
見直しの必要性	有	当該補助金は、国民体育大会出場者の交通費・宿泊費・昼食費を補助するものであるが、申請や実施後の精算時手続きが煩雑であり、補助先の各競技団体の負担が大きいため、負担軽減を図る必要がある。		

V 見直しの方向(令和2年度当初予算等での対応状況)

実施方法等の変更	説明	補助の精算手続きについて見直しを図り、各競技団体の負担軽減を図る。
----------	----	-----------------------------------

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、IV見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。